板橋区立赤塚第二中学校　学校だより　＜第４号＞

芙　蓉

教育目標「立志・鍛錬・協調」

令和５年７月２０日
校長　木村　知広
〒175-0094
板橋区成増 3-18-1
TEL (3939)0247

夏季休業をどのように過ごすか

校長　木村知広

本日で１学期の教育活動を終了します。皆さんの姿を振り返ると、真剣に授業に臨む姿、元気よく挨拶をする姿、団結して運動会に臨む姿、校外学習で班行動を成功させた姿、係・委員会活動等に責任をもって取り組んだ姿、部活動に本気で打ち込んだ姿など、本当に数多く皆さんの素晴らしい姿に出会うことができ、校長として本当に嬉しく思います。皆さん、本当によく頑張りました。ありがとうございました。また、１学期を終える今、自分自身が成長した点や努力した成果は何かを振り返るとともに、今学期の課題を振り返ることが大切ですので、ぜひ今後に活かす前向きな振り返りを行ってください。

さて、これから始まる夏季休業は、時間割がしっかり決まっているわけではないので、自分自身でどのように過ごすかをある程度決めることができると思います。そこで、次の観点からどのように過ごすべきかを考えてみましょう。

現代は、新型コロナウイルスといった感染症などの疾病や台風、地震などの災害、AI 技術の急激な進化等により世の中の変化を予測しにくくなっています。このように今後の予想が難しく、変化が激しい時代をVUCA(ブーカ)時代と表すことがあります。では、この VUCA 時代、特に AI の進化で今の仕事を奪う可能性がある時代を生き抜くためには、何が大切になってくるでしょうか。

AI は大量のデータから学習していることから、データに含まれていない情報等に基づいて判断することは難しいとされています。そのため、何か問題があったときは、その解決策を大量のデータから提案することができますが、そもそも今何が問題なのかを判断することが苦手です。また、文章や会話等の背後にある意味や感情を理解することが苦手なため、人の心情に寄り添った常識的な判断をくだすことも苦手です。さらに、私たちがどのように生活していきたいか、何をしたいかなどの目的を、AI は提案できるかもしれませんが、最終的には自分自身で決めていかなければなりません。

このように、今後の予測が難しく、変化が激しい時代を生き抜くために大切なことはいくつかあると思いますが、「何のため？」という**目的**を確認すること、意識して周りを見て「今何が起きていて、何が変化しているのか？」など、冷静に**観察**すること、そしてそこから気がついたことを活かしてこれから「どうすればよいか？」という**判断**をくだすことが大切ではないかと考えています。

中学生の今、「目的を確認すること、観察すること、判断すること」を大切にする癖をつけることは、将来にわたって良い影響がでると思っていますので、ぜひ日頃から実践して欲しいと思います。

自分自身でどのように過ごすかを決めることができる夏季休業日だからこそ、上に示されたとおり、**「今日（今週）は何をやらなければならないのか？」**など目的を確認すること、自分の取組や努力の結果として**「どのような変化があったのか？」**を冷静に観察すること、観察した結果**「何か問題があるか？」「問題があるならばどのようにすればよいか？」**など客観的に判断することを大切にして、充実した夏期休業を過ごしてください。そして、９月１日に大きく成長した皆さんと会えるのを楽しみにしています。

保護者の皆様、1学期の教育活動等にご理解とご協力をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。夏季休業に向けては、自律・自立に向けて、自ら考え、判断し、行動することが大切であると指導しております。お子様にとって有意義な夏季休業となりますよう、ご支援とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

リーディングスキルテスト・国際基礎学力検定（TOFAS）

★板橋区では、読み解く力※1を支える基礎的読解力（６つの分類）を診断するリーディングスキルテストを行っています。個人の結果はすでにお返しいたしましたが、学校全体の結果は下記のとおりとなりました。表中の０．００が中学生の平均を示しており、平均を上回った分だけ数値がプラスされています。今年度は、全ての観点で平均を上回っており、今後も授業の中で読み解く力を育成してまいります。

	係り受け解析	照応解決	同義文判定	推論	イメージ同定	具体例同定(辞書)	具体例同定(理数)
令和5年度	**0.12**	**0.01**	**0.04**	**0.05**	**0.19**	**0.28**	**0.13**
令和4年度	0.19	0.02	0.01	0.05	0.10	0.18	0.08
令和3年度	0.12	0.04	−0.01	−1.04	0.12	0.19	0.10
	文の構造を正しく把握する。	代名詞が何を指しているかを正しく認識する。	与えられた二文が同義かどうかを正しく判定する。	既存の知識と新しく得られた知識から、論理的に判断する。	文と非言語情報(図)を正しく対応づける。	辞書の定義を用いて新しい語彙とその用法を獲得できる。	理数的な定義を理解し、その用法を獲得できる。

※1「読み解く力」は、すべてに関わる力であり、これからの社会を生き抜くための力の基礎となる力です。

★板橋区では、漢字や計算等の国際基礎学力検定（TOFAS）を行っています。個人の結果については、三者面談でお返しいたしますが、本校の学年別の結果（正答率）は下記のとおりとなりました。各学年ともおおむね基礎的な学力を身に付けているところですが、今後も不断の授業改善を通じて基礎的な学力の定着を図ってまいります。

◇国際基礎学力検定「TOFAS（Test of Fundamental Academic Skills)」第１０回の結果

	7年漢字語い	7年計算	8年漢字語い	8年計算	9年漢字語い	9年計算
赤二中	**83.0**	**80.0**	**81.2**	**85.1**	**82.6**	**78.2**
板橋区	81.7	76.1	79.4	83.5	80.8	77.1
全受験者	80.0	71.8	77.7	80.4	80.1	76.4

学校行事

本校ホームページの赤二中日記では、学校行事の様子を公開しています。下の QR コードもしくは URL（ https://www.ita.ed.jp/swas/index.php?id=1320142&frame=weblog ）からご確認ください。

交通安全教室

セーフティ教室(薬物乱用防止)

地域清掃

赤二中日記

生徒の活躍

第 62 回東京都中学校総合体育大会　水泳男子１５００ｍ自由形　**第２位**
　　水泳男子　４００ｍ自由形　**第８位**

第 56 回板橋区立中学校総合体育大会　剣道女子団体の部　**第３位**

第 56 回板橋区立中学校総合体育大会　男子バスケットボールの部
兼 板橋区中学校バスケットボール選手権大会（男子の部）　**第３位**

７月１３日に第２回CS委員会を開催しました。今回は、「VUCA時代を生き抜くために必要な力」や「赤二型学力」等について熟議を行いました。社会や世界の状況を幅広く視野に入れ、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標の実現に向けて、今後もCS委員の皆様とともに学校運営を推進していきます。